

シンポジウム名： 物理系薬学部会シンポジウム

日 時： 3月27日（日） 9:00～11:00

会 場： G 会場 パシフィコ横浜会議センター315

プログラム

1. 9:00～9:20 難治性脳疾患の非侵襲的病態解析を目的とした分子プローブの開発
淵上 剛志（長崎大院医歯薬）
2. 9:20～9:40 刺激応答性ナノ粒子を用いた生理活性物質の機能制御法の開発と医療応用への展開
村山 周平（放医研）
3. 9:40～10:00 アルツハイマー病の早期診断および治療薬開発のための分子イメージングプローブの開発
渡邊 裕之（京大ウイルス研）
4. 10:00～10:05 授賞式および部会長挨拶
萩中 淳（武庫川女大薬）
5. 10:05～10:30 NMR による膜タンパク質の機能メカニズムの解明
大澤 匡範（慶応大薬）
6. 10:30～10:55 ナノマテリアルの分離分析法の開発
加藤 大（東大院薬）
7. 10:55～11:00 副部会長挨拶
嶋田一夫（東大院薬）